

米国・イリノイ州における天然ガス火力発電事業への参画について

2020年8月25日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（社長：本荘武宏、以下「大阪ガス」）は、当社100%子会社を通じ、米国・イリノイ州において開発中のスリーリバーズ天然ガス火力発電事業（以下「スリーリバーズ発電所」）に参画することとし、米国IPP事業者^(※1)である Competitive Power Ventures 社（CEO：Gary Lambert、以下「CPV社」）の子会社が保有するスリーリバーズ発電所の15%の持分を取得する持分取得契約を日本時間8月21日（米国現地時間：8月21日）に締結しました。これにより、スリーリバーズ発電所の出資比率は、大阪ガス15%、CPV社17.5%、GE社17.5%、Axium社25%、Harrison Street社25%となります。

スリーリバーズ発電所は、2023年5月に商業運転開始予定の発電効率約61%^(※2)の高効率システム（コンバインドサイクル方式）を有する、発電容量125.0万kWの天然ガス火力発電所です。米国最大のPJM電力卸売市場^(※3)で電力を販売し、米国北東部地域の電力供給に貢献します。

Daigasグループは、長期経営ビジョン「Going Forward Beyond Borders 2030」において、海外エネルギー事業を成長事業領域の1つとしており、今後も米国を重点地域と位置づけ、海外エネルギー事業を強化していきます。

- (※1) IPP事業者：Independent Power Producer（独立系発電事業者）
- (※2) 発電効率：送電端・LHV基準（低位発熱量基準）
- (※3) PJM電力卸売市場：米国北東部13州およびワシントンD.C.の全部または一部の電力市場。独立系統運用者により管理されている。

以上

Daigasグループが持つ技術力やグローバルに展開する事業活動を、
Webサイトページ「ENTERPRISE FUTURE」で紹介しています。
(PC版) https://www.osakagas.co.jp/company/enterprise_future/
(スマホ版) https://www.osakagas.co.jp/sp/company/enterprise_future/

(別紙)

1. 本事業の概要

プロジェクト名	スリーリバーズ天然ガス火力発電事業
事業会社名	CPV Three rivers, LLC
所在地	米国・イリノイ州
発電能力	125.0 万 kW
商業運転開始	2023 年 5 月
出資者（出資比率）	大阪ガス(15%)、CPV 社（17.5%）、GE 社(17.5%)、Axium(25%)、Harrison Street 社(25%)

2. 事業参画会社の概要

<大阪ガス>

会社名	大阪ガス株式会社
本社所在地	大阪府中央区平野町 4-1-2
代表者	代表取締役社長 本荘 武宏

<CPV 社>

会社名	Competitive Power Ventures 社
本社所在地	米国・メリーランド州 シルバースプリング市
代表者	Co-founder & CEO Gary Lambert

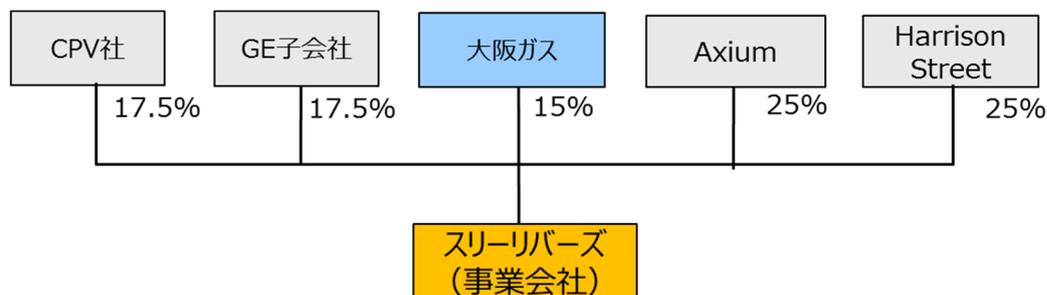
<Axium 社>

会社名	Axium Infrastructure 社
本社所在地	カナダ・ケベック州 モントリオール市
代表者	President & CEO Pierre Anctil

<Harrison Street 社>

会社名	Harrison Street Real Estate Capital 社
本社所在地	米国・イリノイ州 シカゴ市
代表者	Co-Founder, Chairman & CEO Christopher Merrill

3. 事業スキーム図



4. 発電所所在地および外観（完成予想写真）

